

平成25年度 東京都中小企業技能 人材育成大賞知事賞

【受賞企業等決定】

都では、技能者の育成と技能継承に取り組んでいる都内の中小企業等で、特に成果をあげた中小企業等を「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」として表彰しています。このたび、第10回となる平成25年度「東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞」の受賞企業等について、学識経験者等で構成される審査会において調書審査及び訪問審査し、大賞1社、優秀賞3社、奨励賞7社を決定しました。この表彰制度により、中小企業等における技能者の処遇・地位の向上が図られ、東京の産業の活性化と競争力のある東京のものづくり産業及びサービス産業がさらに発展することを期待しています。



有限会社原田左官工業所【建設・建築部門】

(文京区:東京都左官組合連合会推薦)



株式会社テージーケー【ものづくり部門】

(八王子市:八王子市推薦)

株式会社ヴィセ・インターナショナル【サービス部門】

(中央区:東京都美容生活衛生同業組合推薦)

株式会社イヨベ工芸社【建設・建築部門】

(江東区:東京都家具工業組合推薦)



株式会社ゴンドラ【サービス部門】(千代田区:東京都洋菓子組合推薦)

株式会社友伸エンジニアリング【ものづくり部門】(府中市:むさし府中商工会議所推薦)

田島ルーフィング株式会社【ものづくり部門】(足立区:東京経営者協会推薦)

株式会社クライム・ワークス【ものづくり部門】(大田区:大田区推薦)

株式会社西尾硝子鏡工業所【ものづくり部門】(大田区:東京商工会議所推薦)

同和鍛造株式会社【ものづくり部門】(大田区:(一社)日本鍛造協会推薦)

株式会社東電工舎【ものづくり部門】(墨田区:墨田区推薦)





有限会社原田左官工業所 ●左官工事業

文京区:東京都左官組合連合会推薦



代表取締役社長
原田 宗亮

建設・建築部門

〒113-0022

文京区千駄木4-21-1 ハラダビル

電話:03-3821-4969

FAX:03-3824-3533

<http://www.haradasakan.co.jp/>



●PROFILE●

昭和24年創業の左官、タイル張り、防水工事、組積工事など、湿式工事をトータルで管理・施工する総合湿式施工会社である。モルタル素地仕上げから珪藻土などの天然素材まで幅広く施工、タイル工事も国内だけでなく輸入タイル・オーダーメイドタイル等の施工している。また、顧客の要望に合わせたオリジナルな仕上がりができるような提案型の施工体制を組んでいる。

■人材育成に関する基本的要素

- ◎社訓に「職人を守る」「伝統技術の継承発展」「幸福の創造」の方針を掲げ、社内経営計画発表会にて人材育成方針を公表し、社員にも業務方針と個人の目標を発表させている。
- ◎「職人育成システム」という4年で一人前の左官職人を育成できる独自のシステムを構築している。1年目は塗り方をモデルの動きを見て真似てもらい、ビデオ撮りして自分の作業の修正をする。2年目は6ヶ月間同じ指導者からの指導を受ける。3年目は仕事を任せていき、1人立ちの練習をしていく。4年目は中規模の責任者を任せ自信をつけさせる。
- ◎各部門の職務レベル(I新人、II主任・係長、III課長、IV部長、V役員)が分かるような評価基準を作成し、各自の業務レベルを理解できるようにして、上を目指す努力を促している。

■技能者の能力開発への取組



- ◎左官およびタイルの技能検定試験に関する社内講習会を社内の練習場で実施している。左官組合が実施する技能研修会にも参加させている。
- ◎技能検定試験の受検料、説明会費用を会社で半額補助している。左官やタイルなどの外部技術講習会の費用は全額会社負担している。
- ◎見習い期間中は、左官だけでなく、タイル、防水、ブロック、レンガ積みの全ての経験ができるように、ローテーションを行っている。

■技能者の処遇・地位向上への取組

- ◎定年(61歳)後、高度な技能を有する社員に対して、本人の希望と健康であれば、技能者の指導育成のため働いてもらう再雇用制度を設けている。
- ◎技能検定1級合格者には報奨金5万円と本人が負担した受検料等を支給している。

■地域・社会的貢献やその他の人材育成の取組

- ◎2004年からものづくり大学、職業能力開発総合大学校よりインターン生を2~6ヶ月受入れて、これまで3名が就職している。
- ◎左官技術を応用した光る泥団子作りやタイルクラフト教室を毎年小学生向けに行っている。
- ◎技能五輪全国大会への参加の意識を高めるため、大会の見学や大会優勝者から経験談を聞く機会を設けている。
- ◎見習工の意見を吸い上げるため、勤続年数5~8年目の先輩が見習工の話を書く「ブラザー制度」を設けている。

優秀賞

株式会社テージーケー ● 輸送用機械器具製造業

八王子市:八王子市推薦



代表取締役社長
清宮 仁

ものづくり部門

〒193-0942
八王子市桐田町1211-4
電話:042-664-1341
FAX:042-664-5052

<http://www.tgk-jp.com>



●PROFILE●

1959年創業。自動車及び住宅設備用精密制御機器を独自の製品開発力で、世界各国へワールドワイドなビジネスを展開し、世界トップレベルの技術とシェアを確保しているデバイスメーカーである。TGKは、開発・設計・製造までの全プロセスを自社開発することで、高品質な製品の開発から量産、供給までの迅速化を可能にし、世界各国のお客様のニーズに的確にお応えできることが強みである。

■ 技能者の育成と技能継承への取組

- ①常に先を見据えて挑戦していくためのスローガンである「変化の先に進化がある革新の先に勝利がある」として、4つの革新「教育革新」「技術革新」「生産革新」「営業革新」を経営課題として事業展開しており、ワールドワイドでビジネスを展開しているTGKにとって、世界レベルで戦える社員の育成は最も重要な経営課題であるため「教育革新」を一番に掲げている。
- ②新入社員の育成においては、「OJTリーダー制度」によりマンツーマン指導体制(年代の近い主任・係長を指導者に)を引き、所属長はOJTリーダーと共に「年間育成計画」を策定し、その習得に向け、毎月所属長はOJTリーダー及び新入社員と面談して進捗状況等を把握すると共に、他の部員も新入社員のサポーターとしてチームで育成を図る体制をとっている。
- ③「職能資格等級制度」に基づき、各階層別に研修がプログラムされており、主任クラスの等級からは教育を含む昇格試験が試され、各人の能力に対応した処遇と配置を行っている。



④研修は育成のスタートであり、日々の業務を通しての経験と上司によるOJTが教育訓練の基本であることから、一つの研修受講テーマに対し、受けっぱなしにならないように上司によるフォローを3ヶ月後、6ヶ月後に実施し、その後も「目標管理制度」における年度の活動内容の目標と合わせて能力開発の課題として習得に向け継続管理している。

⑤ベテラン社員から若手社員への技術、技能等の継承策として、「TESP」(TGK Education System Program)というオリジナル教育システムにより、専門分野の研修を社員自らが講師としてテキストを作成し、年間40講座100コマを超えて年間延べ900名が自主的に受講している。

⑥資格取得や能力開発により業務上の改善や顕著な成績を挙げたものに対し、「改善提案制度」や「社員表彰制度」等において表彰し報奨金を贈呈している。

⑦永年に亘り、社内で「改善事例発表会」を年2回実施し、業務改善の推進意識の高揚と改善知識及び能力の向上に繋げている。また、社外でのQCサークル活動等の発表大会へも積極的に参加し、活性化を図っている。



優秀賞

株式会社ヴィセ・インターナショナル ●美容業

中央区:東京都美容生活衛生同業組合推薦



代表取締役
大熊 祐子

サービス部門

〒104-0061
中央区銀座1-14-4
プレリー銀座ビル2F
電話:03-3538-1591
FAX:03-3564-2301

<http://www.visee.co.jp>

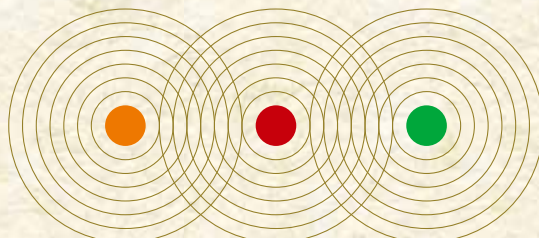


●PROFILE●

昭和34年創業の本格派本質美サロンとして、ヘアからボディエステ、着付けまでのトータルビューティーを提供している。最新の技術や美容理論を取り入れ、一人ひとりのお客様の美しさのために、個室カウンセリング、フォトスタジオでのフォトサービスなどのサービスも実践している。認定職業訓練校を併設しており、充実した職業訓練が学べる環境である。

■技能者の育成と技能継承への取組

- ①社員の目標やレベルに合わせて技能向上のため指導育成を行っている。1年目の社員には、1人1人に指導者がついてい
る。各自にテクニカルチェックブックを用意して、シャンプー・カット・アップスタイル等の項目ごとにテストをして、技能の習
得を確認している。
- ②管理職は、半年ごとに社員と面接をして、仕事内容、売り上げ、貢献度を評価し、昇給や昇格へ反映させている。
- ③教育プログラムは社員1人ごとに作成、本人の希望を含めてプログラムしている。
平日の夜に研修やセミナーを企画して受講させている。
- ④業界団体の講習会やコンクールへの参加などに対して勤務の配慮を行うと共に、
補助金や報奨金など補助制度がある。特に技能五輪又は日本選手権への出場選
手に適用している。
- ⑤年齢にかかわらず豊かな経験や専門的知識や技術を活かせるように、再雇用制
度を設けて、後輩の指導に取り組んでもらっている。
- ⑥1999年から技能五輪全国大会にほぼ毎年社員を参加させ、多数のメダリストを
輩出している。新入社員は入社したらすぐに受賞した先輩から指導を受け、練習
を始めて大会へ参加するような指導体制が出来ている。技能五輪世界大会にも
選手を参加させた実績がある。
- ⑦5年前から毎年6月に社内コンテストを開催し、アップスタイル部門・カラー&カッ
ト部門・デッサン部門ごとの入賞者を決めて、表彰している。



優秀賞

株式会社イヨベ工芸社 ●家具製造業

江東区:東京都家具工業組合推薦



代表取締役
五百部 喜作

建設・建築部門

〒135-8331
江東区千田23-13
電話:03-3647-2734
FAX:03-3647-8160

<http://www.iyobe.com>



●PROFILE●

昭和39年創業で、椅子を中心とした家具の設計、製造、施工までをトータルに行っている。家具は一般住宅・オフィス・店舗・病院・劇場などの様々な場所に提供されている。特注のオーダーメイドや国内外の家具メーカーとの提携による高級家具の設計・生産もしている。最新の設備を導入し、生産の効率化を図る一方、各工程には専門の高い技術力の職人がおり、品質の高い家具を制作している。

■技能者の育成と技能継承への取組

- ①「いいもの創ろうよ」を会社のスローガンとして掲げ、入社2年の社員には技能検定2級、入社5年経過した社員には技能検定1級の資格取得を促している。
- ②製造部門では業務内容により3人～5人の班が本社3班、10人程度の班が埼玉工場に3班あり、班ごとに熟練の班長が班員の様子を見ながら指導育成している。



③技能検定の受検料や業務に必要な資格(木材加工関係等)、職業訓練指導員の受験料は全額会社が負担している。技能検定合格者には1級・2級それぞれ毎月資格手当を支給し、技能検定以外で会社の指示により資格免状等を取得した人には祝い金及び取得費用を支給している。

④毎年、ものづくり大学の学生を1～3名「インターンシップ」として受け入れており、インターンシップ生が採用されたこともある。

④栃木県、埼玉県、青森県から研修生として弟子を受入れて、数年椅子張りについて指導育成して、また各県へ戻した実績がある。

⑤5年前から東京都産業労働局事業である「職人塾」の実習生を埼玉事業所にて受入れて、椅子張りの現場作業に従事させている。

⑥30年前からTQC活動を導入、毎年10月チーム(今年30回目、現在12チーム)ごとの1年間の取り組み成果を社内大会にて発表、順位を決め賞金を支給している。

